


2024年2月28日

NISSOホールディングス株式会社 会社説明会

 働きものを、幸せものに。 **NISSOホールディングス**

東証プライム市場 コード9332

目次

1

NISSOホールディングスについて

2

中核である日総工産について

3

2024年3月期 トピックス

4

今期の見通し(2024年3月期)

5

株主還元方針

6

日総グループの更なる成長に向けて

7

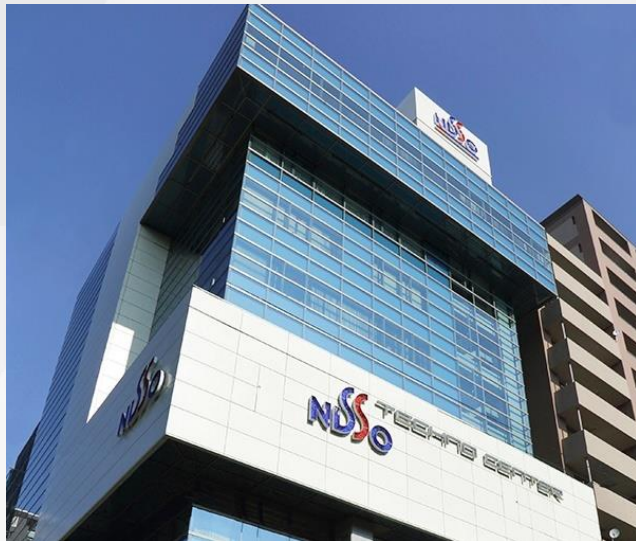
財務状況

0

はじめに

①

半世紀の老舗である



日総グループの中核である
日総工産株式会社は
1971年に創業しました

②

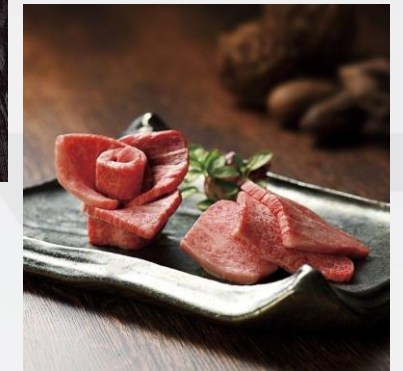
持続的な事業成長



2024年3月期第3四半期
営業利益は、前年同期比
46.5%増加しました

③

安定した株主還元



30%以上の安定した配当
を継続しており、また
株主優待制度もあります

1

『NISSOホールディングス』について

Setting our sails to the new frontier

— 新領域へ —

2023年10月2日

NISSOホールディングスは、
『52年目の産声』を上げました。

日総グループは、2023年10月「NISSOホールディングス株式会社」を設立し、純粹持株会社体制として新たな一歩を踏み出しました。

日総グループが更なる成長を遂げていくためには、意思決定の迅速化、戦略的・機動的なM&Aや資本政策、次のコアとなる事業機会の創出、経営資源の最適化などが必要と考えております。

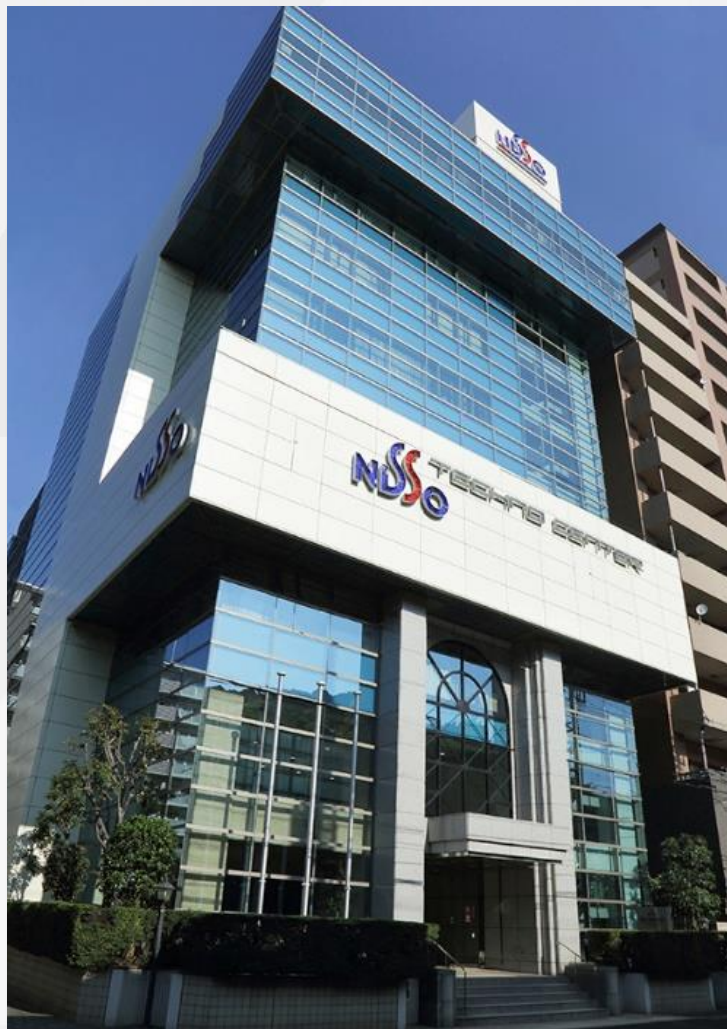
グループ全体でシームレスな経営管理体制を確保しつつ、各事業会社が専門性を高め、得意分野に集中できるような環境を確保するとともに、人材は事業の中核を担う重要な資本との認識のもと「人づくり」や「職場づくり」といったウェルビーイング経営に取り組んでまいります。

日総グループは、皆さまとともに歩みを進め、常に選ばれる企業へと進化します。どうぞ、ご期待ください。



代表取締役社長執行役員兼CEO
清水 竜一

NISSOホールディングス株式会社の概要



名称	NISSOホールディングス株式会社
上場日	2023年10月2日
上場取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	9332
事業内容	製造派遣・製造請負、一般事務派遣・BPO、施設介護・在宅介護等の事業を営むグループ会社等の経営管理及びそれに付帯又は関連する業務等
設立年月日	2023年10月2日
本店所在地	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜一丁目4番1号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員兼CEO 清水 竜一
資本金	2,016百万円
発行済み株式総数	34,024,720(株)
決算期	3月31日

日総グループの歴史

1971年
昭和46年
前身の日総工営株式会社を創業



1986年
昭和61年
日総オフィス・エム・ツー株式会社
(現：日総ブレイン株式会社) 創業

1990年
平成02年
日総不動産株式会社
(現：日総ニフティ株式会社) 創業

2006年
平成18年
東北テクニカルセンター 開校

2016年
平成28年
東北テクニカルセンター・日総テクニカルセンター東日本が宮城県より職業能力開発校として認定

2017年
平成29年
日総テクニカルセンター九州 開校

2018年
平成30年
東京証券取引所第一部に上場



教育訓練施設
日総テクニカルセンター中日本 開校

日総テクニカルセンター中日本が長野県から認定職業開発校として認定

2019年
令和01年
株式会社ニコン日総プライム グループイン

2021年
令和03年
創業50周年
株式会社ベクトル伸和 子会社化
株式会社LeafNxT 合併会社化

2022年
令和04年
東京証券取引所 プライム市場に移行
ドクターズ株式会社と資本業務提携締結
インタテスラテクノロジズ株式会社への出資とパートナーシップ協定を締結

2023年
令和05年
教育訓練施設
日総テクニカルセンター熊本 開校



日総テクニカルセンター熊本が熊本県から認定職業開発校として認定

日総グループの純粋持株会社として、「NISSOホールディングス株式会社」を設立

APB株式会社へ出資

2024年
令和06年
株式会社アイズ 子会社化

【創業理念】 人を育て 人を活かす

私たちは、創業理念にある「人を育て 人を活かす」の実現に向けて、「人」を何よりも大切にした経営を実践してまいりました。従業員一人ひとりの多様な価値観や個性を認め合い、活かしながらその能力を最大限に引き出す仕組みづくりや働きやすい職場づくりを継続することによって、人が育ち、人が生きる環境が実現すると考えております。

当社グループは、経営判断の迅速化が求められる中、果たすべきミッションを

【MISSION】 働く機会と希望を創出する

とし、企業と人の成長を支援する人材ソリューションサービスで、働く人が働きがいを持ち、成長していける職場を作り上げていくとともに、社会変化や産業構造変化に対応できるサービスの提供を目指し、

【VISION】 高い成長力のある企業グループに変革する

ための取り組みを推進しております。

NISSOホールディングス (当社・持株会社) **NISSOホールディングス株式会社**

(総合人材サービス)

日総工産株式会社

(連結子会社)

日総工産株式会社 …製造派遣、製造請負、職業紹介 等

Vector Shinwa

(連結子会社)

株式会社ベクトル伸和 …製造請負、製造派遣 等

EYE'S
株式会社アイズ

(連結子会社)

株式会社アイズ …製造派遣、ITエンジニア派遣 等

Nisso Brain
いつも「ありがとう」の心と共に。

(連結子会社)

日総ブレイン株式会社 …事務系派遣、BPO 等

株式会社ニコン日総プライム

(連結子会社)

株式会社ニコン日総プライム …人材派遣、人材紹介 等

日総ぴゅあ株式会社

(連結子会社)

日総ぴゅあ株式会社 …軽作業請負、物販 等 (※日総工産の特例子会社)

Leaf NxT

(持分法適用関連会社)

株式会社LeafNxT …採用支援、人材プラットフォームサービス 等

(介護・福祉サービス)

日総ニフティ株式会社
人と向き合い 人に寄り添う

(連結子会社)

日総ニフティ株式会社 …施設介護、在宅介護 等

製造生産系
人材サービス

エンジニア系
人材サービス

事務系人材サービス

その他の
人材サービス

介護・福祉サービス

売上高

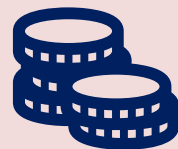


今期
970億円を目標

2023年3月期連結
売上高908億

総合人材サービスの
売上高が90%以上

営業利益



今期28億円を目標
※下期に偏重

2023年3月期連結
営業利益22.6億

事業の特性上
下期に利益拡大傾向

一人当たりの
月平均売上高



請求単価×稼働時間

サービス別（主要）
一人当たりの
月平均売上高

※出勤日数、残業時間、
休出日数、請求単価等
で変動

期末在籍人数



売上高と連動

四半期ごとの
サービス別期末
在籍人数

※在籍人数の増加は、
売上高の拡大と連動

離職率



他社に比べ低い傾向

月平均に換算した
離職率

※主要な派遣・請負事
業では日々、入社と退
職が発生

(単位：百万円)

ポイント

2023年4月から2023年12月までの

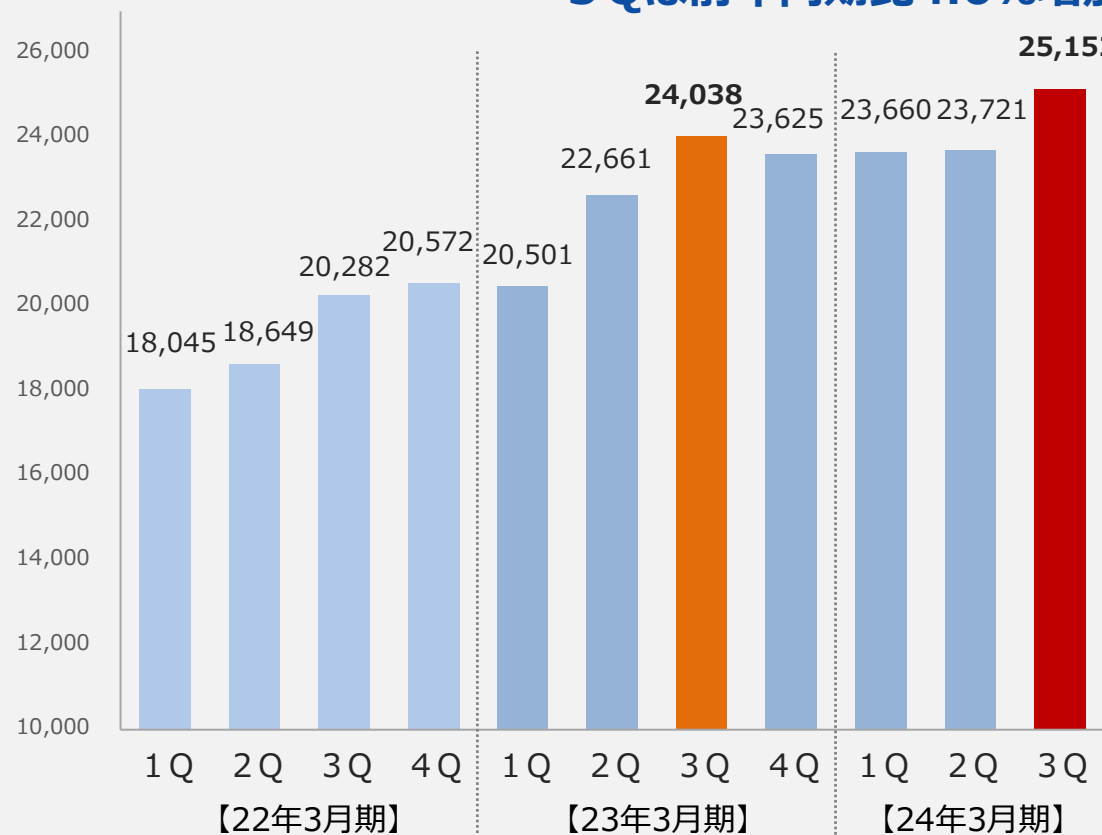
- ・売上高は、前年同期比で7.9%増加
- ・営業利益は、前年同期比46.5%増加
- ・介護・福祉サービスは前年同期比で増収増益。
- ・売上高伸長もあり販管費率は、前年同期比で0.3%減少。

	23年3月期 第3四半期		24年3月期 第3四半期		前年同期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	67,201	100.0%	72,534	100.0%	5,333	7.9%
売上総利益	10,576	15.7%	11,774	16.2%	1,198	11.3%
販管費	9,177	13.7%	9,726	13.4%	548	6.0%
営業利益	1,398	2.1%	2,048	2.8%	650	46.5%
経常利益	1,501	2.2%	2,129	2.9%	627	41.8%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	937	1.4%	1,395	1.9%	458	48.9%

売上高

(単位：百万円)

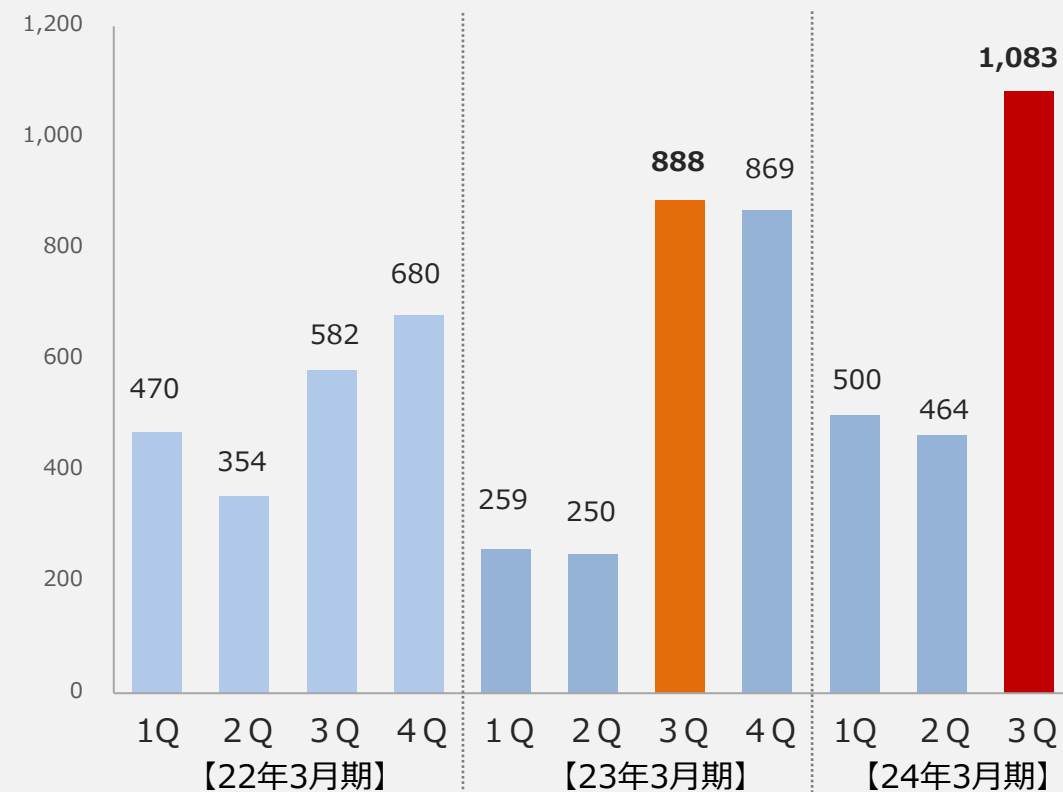
3Qは前年同期比4.6%増加



営業利益

(単位：百万円)

3Qは前年同期比22.0%増加

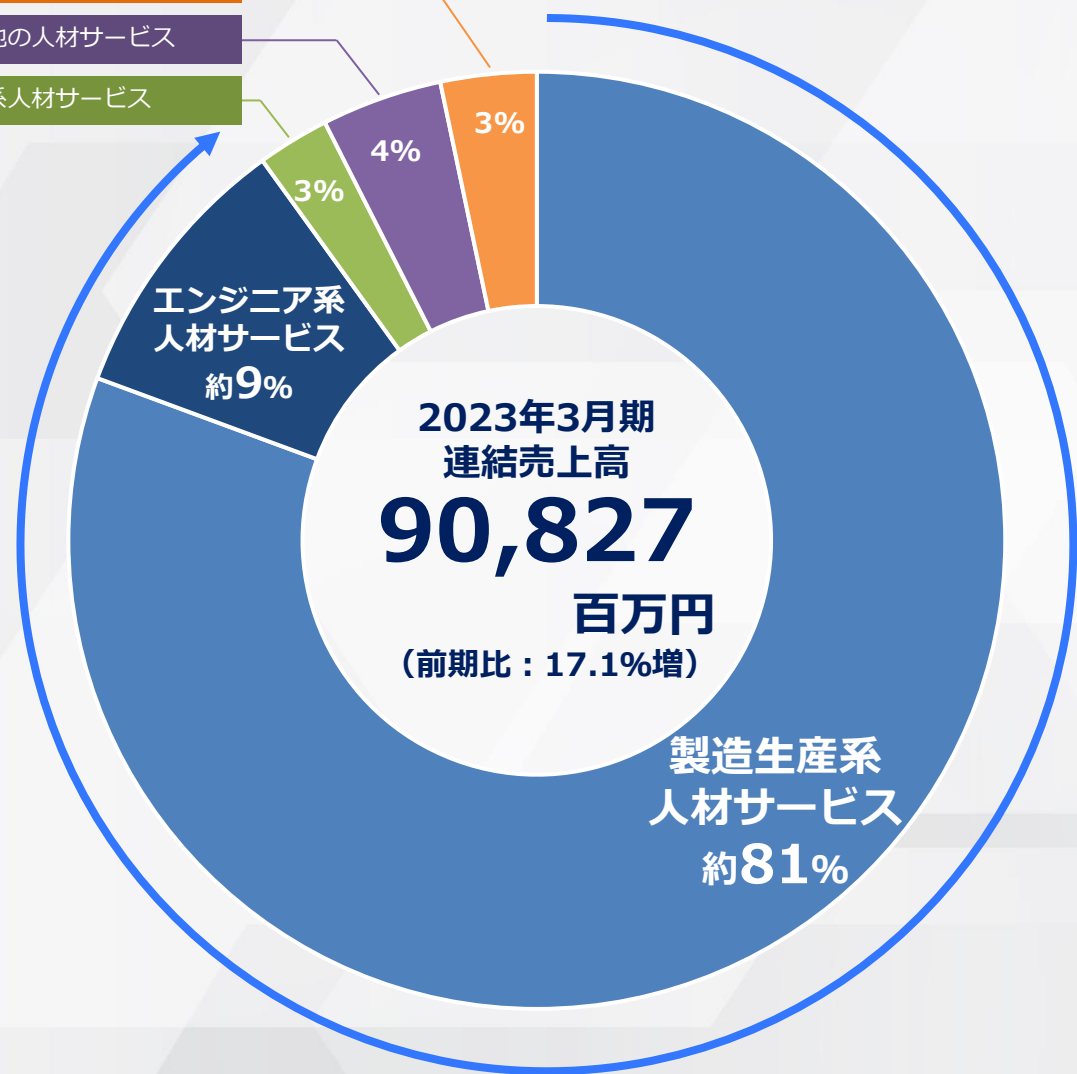


2

中核である日総工産について

日総工産の事業規模 (2023年3月期実績)

介護・福祉サービス
その他の人材サービス
事務系人材サービス



NISSO 日総工産株式会社
連結売上高の
約90%

- 売上高**
日総工産の売上高
80,776百万円
- 営業利益**
日総工産の営業利益
2,267百万円
- 在籍人数**
日総工産の2023年3月末在籍人数
15,998名
- お客様**
日総工産の取引先数
700社以上

人材不足を解消

■ エンジニア派遣



多様なスキルを持つエンジニアが技術の必要な業務をご支援いたします。

■ 製造派遣



ものづくりの製造現場にマッチする人材を派遣します。業務の繁忙に応じて活用が可能です。

■ 人材紹介



日総工産の専任コンサルタントが高付加価値の人材をお客様へご紹介するサービスです。

工場の生産工程を任せる

■ 製造請負



お客様に代わり生産業務を請け負うサービスです。請負範囲はオーダーメイドで対応可能です。

DXによるコスト削減

■ 製造AIソリューション



業務効率化など製造現場における課題解決にAIを活用。導入から活用までサポートします。

■ ITソリューション



業務分析からシステム開発、定常業務のサポートなどITソリューションサービスを提供しています。

業務をアウトソーシング

■ 研修受託



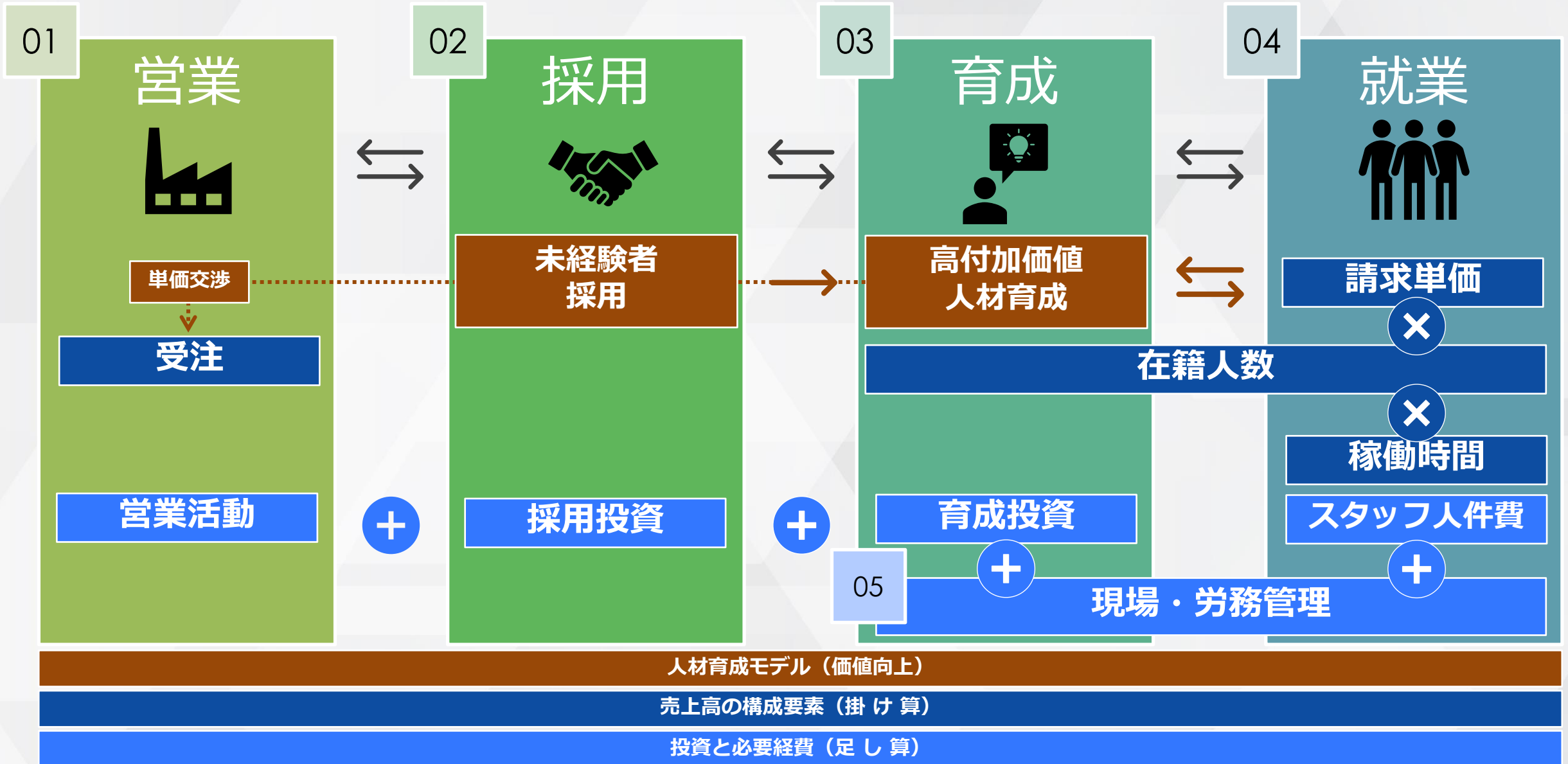
お客様の研修やセミナーの準備・運営にかかる負担を軽減し効果の高い社員教育を実現します。

■ BPO (労務管理支援・コンサルティング)



お客様がコア業務に集中できるように労務管理など間接業務の負担を軽減するサービスです。

人材サービス（派遣）プロセスと業績への構成要素



Society5.0を牽引する産業（インダストリー）へ、育成・人材輩出を通して貢献していく

アカウント戦略

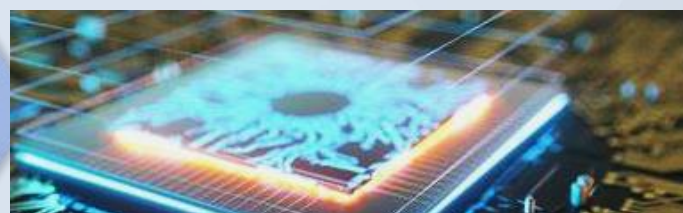


インダストリー戦略 Society 5.0を牽引する産業



オートモーティブ
インダストリー

自動車/
EV関連



セミコンダクター
インダストリー

半導体/
半導体製造装置



エレクトロニクス
インダストリー

通信機器/
電子部品

営業（お客様の動向）

※当社独自予測

オートモーティブインダストリー (自動車製造・EV関連製造業界)

セミコンダクターインダストリー (半導体製造業界)

エレクトロニクスインダストリー (電子機器製造業界)

上期

設備投資

徐々に拡大

拡大

横ばい

生産動向

生産の増加は足踏み

製造装置・メモリは低調
パワー半導体は堅調

セミコンダクターと連動し低調

稼働動向

部品不足の影響は継続

稼働は低調

稼働は低調

要員動向

堅調

低調

低調

下期

設備投資

拡大

更に拡大

徐々に拡大

生産動向

部品不足は解消も
認証問題等で生産が伸びず

製造装置は回復に遅れ
メモリは低調

セミコンダクターに次いで回復

稼働動向

メーカーの度重なる稼働停止
の影響が拡大

製造装置は回復に遅れ
メモリは低調

セミコンダクターに次いで回復

要員動向

堅調

低調

セミコンダクターに続いて
徐々に増加

日本ものづくりワールド2023に出展

- 事業内容の理解促進を目的として
第36回ものづくりワールド東京
ものづくりODM/EMS展に出展（2023年6月21～23日）
⇒技術系メーカーを中心に約1,000名の方が来訪。
- また、第26回ものづくりワールド大阪、
ものづくりODM/EMS展にも出展（2023年10月4～6日）
⇒技術系（電池系）メーカーを中心に約550名の方が来訪。



展示会概要 | コンテンツの内容

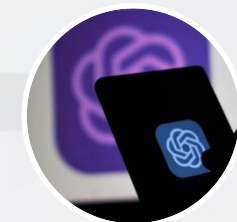
日総テクニカルセンター東日本VR

当社の強みとする教育をアピール
現場へ足を運ぶことなく、VR上で
研修施設を見学



AI

当社で取り組んでいるAIサービス
をご案内
実際にAIで異物検知を体験



セミナー

「労働市場」「派遣市場」の2テーマ
用意し、セミナーを実施



採用（新しい採用手法の開発）

物流2024



人材ミスマッチ



社会課題

人材ニーズの多様化



サービス業人材不足

少子高齢化

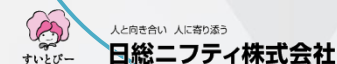


都市人口集中



集客とマッチング力の強化

求職者ニーズ



顧客ニーズ

社会課題と多様化する人材ニーズに対応するため
グループシナジーを活かした採用手法を開発し、事業拡大に繋げる

採用（低コストで安定した集客力を実現）

TVCM



50年以上の歴史



パイオニアとしての高い安心感

東証プライム上場企業



認知度向上

自社求人サイト



工場求人ナビ



engineer works

低コストを実現する
多彩な採用チャネル

SNS



アライアンス



各種求人誌・サイト

集客

自社コールセンター



万全の受付体制



Web予約の機能拡充

予約

Web面接



求職者ニーズに沿った
面接体制



リアル面接

面接

育成



絶対的な集客ツールである専門サイト

「工場求人ナビ」は製造業に特化した求人サイトとして集客を拡大。
今後もユーザビリティ強化を継続。

URL: <https://www.717450.net/>

「engineer works」は製造系エンジニアからITエンジニアの領域まで、掲載職種を拡大し充実化。

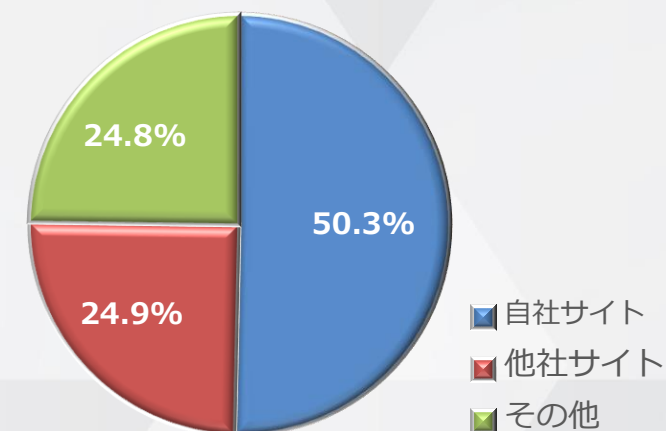
URL: <https://www.717450.net/special/engineerworks.html>



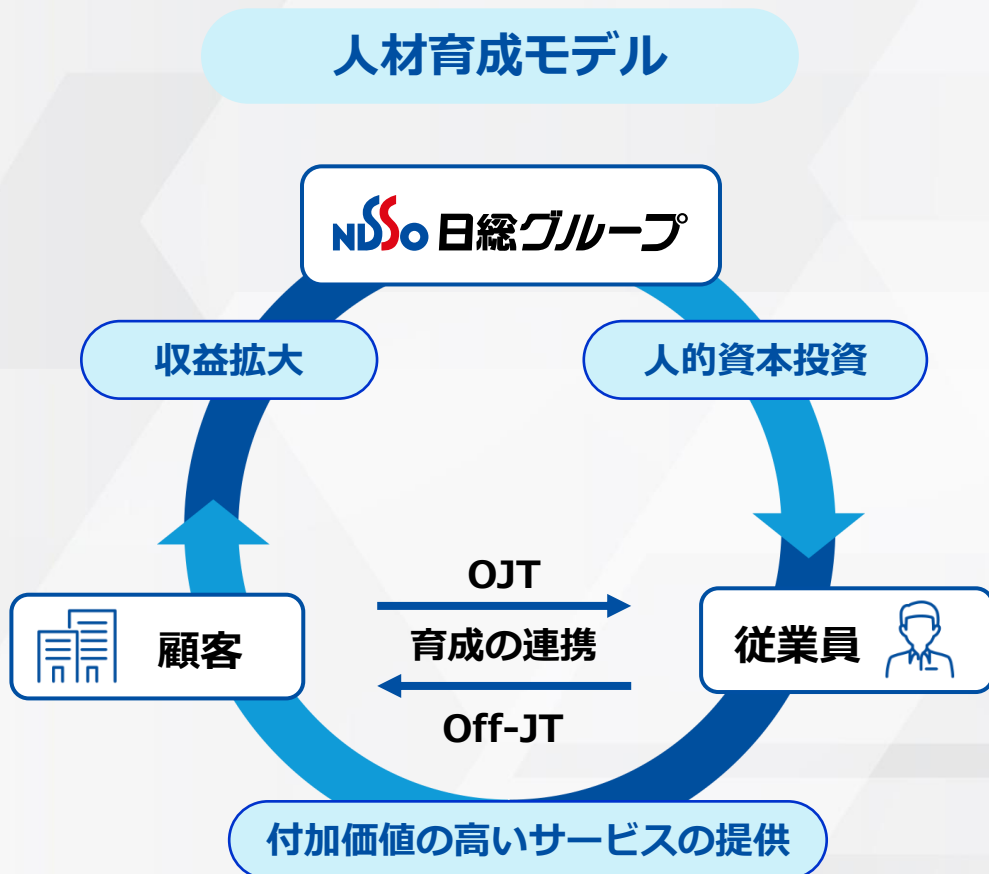
自社求人サイトシェア50%以上

自社求人サイトを中心としたメディア運用により、募集費を抑制した効率的な採用を実施。
応募シェアの約50%以上は自社求人サイトにて集客。

応募シェア(2024年3月期1Q)



人材育成モデル



人事制度改革



ダイバーシティ経営



キャリアアップ制度の充実



キャリアパスアシスタントの増員



キャリアチェンジの促進



研修施設の拡充



VR/AR教育の導入



スキル見える化

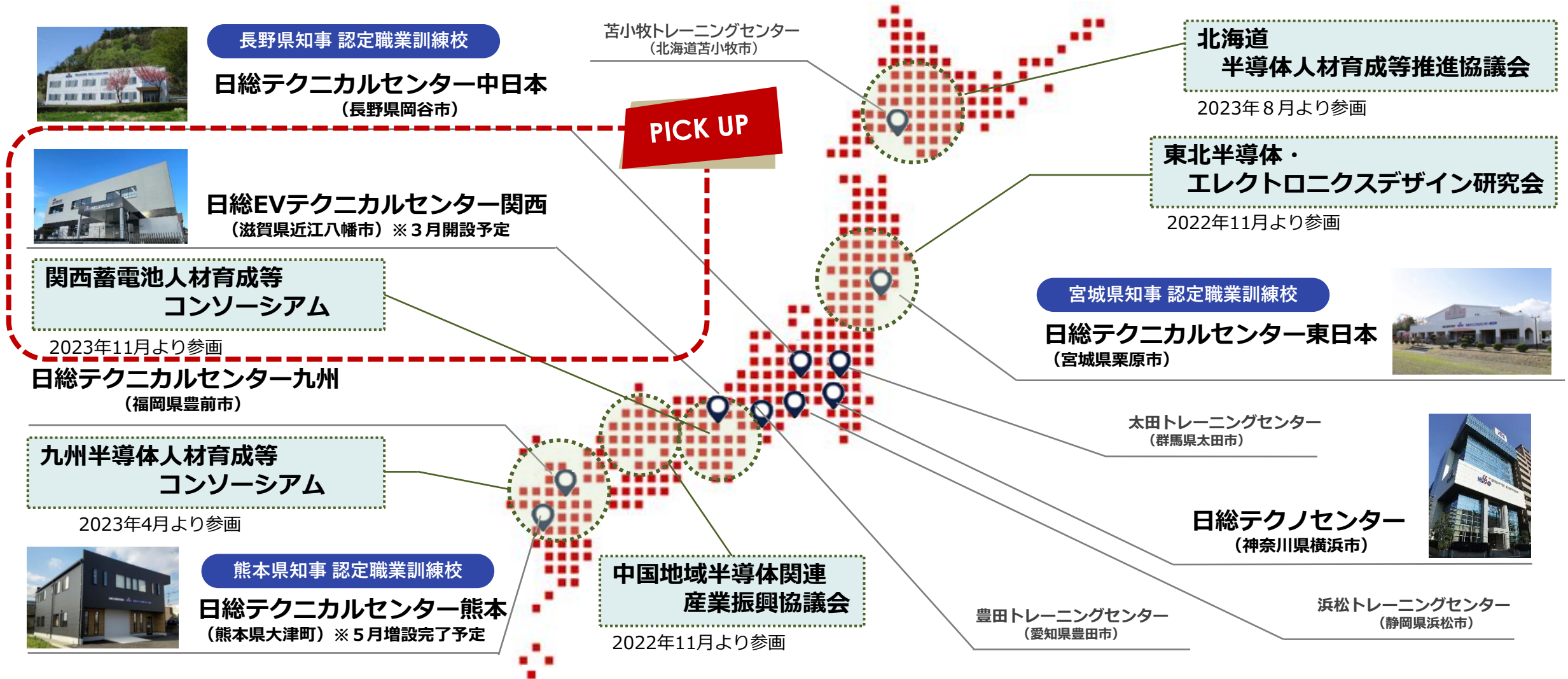


エンジニアの育成



介護人材の育成

研修施設の全国拡大と産官学連携により高付加価値人材を輩出





「日総EVテクニカルセンター関西」開設を発表

- 日総工産は、2024年3月中旬に「日総EVテクニカルセンター関西」の開設を予定。
- 関西地区での蓄電池人材を育成する中核研修拠点として設立。
- 近畿経済産業局が設立した「関西蓄電池人材育成等コンソーシアム」に参画し連携強化。



日総テクニカルセンター熊本の増設を発表

- 2024年5月増設完了予定。
半導体製造向け人材の育成に特化した日総テクニカルセンター熊本の隣接地に新たな建屋を建設。
建屋の延床面積は既存施設の約2倍。
- 研修対応人数は既存施設を含めて年間300名以上、現状の3倍を想定。

日総工産ブランドムービー『夢を、一緒に』

2人の主人公が「職場」を舞台に共に成長するサクセスストーリー。

『様々な環境・それぞれの思い』を抱えながら前線で活躍する日総工産の労務担当者と日総工産スタッフの日常を映像化。

URL:<https://www.youtube.com/watch?v=p3Yi6F3zi-4&t=135s>



共に働く。だから深まる、絆がある。
共に成長する。だから生まれる、夢がある。



日総工産 社員
吉田 明

派遣スタッフ
小野 直樹

3

2024年3月期 トピックス

2023 | 04

- 日総テクニカルセンター熊本開設



- 九州半導体人材育成等コンソーシアムに参画

2023 | 06

- 日本ものづくりワールド2023に初出展



- 2023.06.28 第43回定時株主総会 (日総工産)

2023 | 08

- 北海道半導体人材育成等推進協議会に参画

- 2023.08.07 2024年3月期第1四半期決算発表 (日総工産)

2023 | 10

- NISSOホールディングス 設立

- 「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」に協賛



- 「ものづくりワールド大阪」に出展
- TCFD提言に賛同



2023 | 12

- APB 株式会社への出資を決定

- 2023.11.07 上場廃止になった子会社 (日総工産株式会社) に関する 2024年3月期第2四半期決算発表

2024 | 02

- くまもと産業復興エキスポに出展



- 日総EVテクニカルセンター関西開設 (予定)

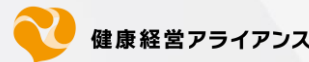
- 2024.02.06 2024年3月期第3四半期決算発表 (NISSOホールディングス)

2023 | 05

- 2023.05.11 2023年3月期決算発表 (日総工産)

2023 | 07

- 「健康経営®アライアンス」に参画
- 三菱総合研究所と半導体製造人材の育成・供給を共同で推進

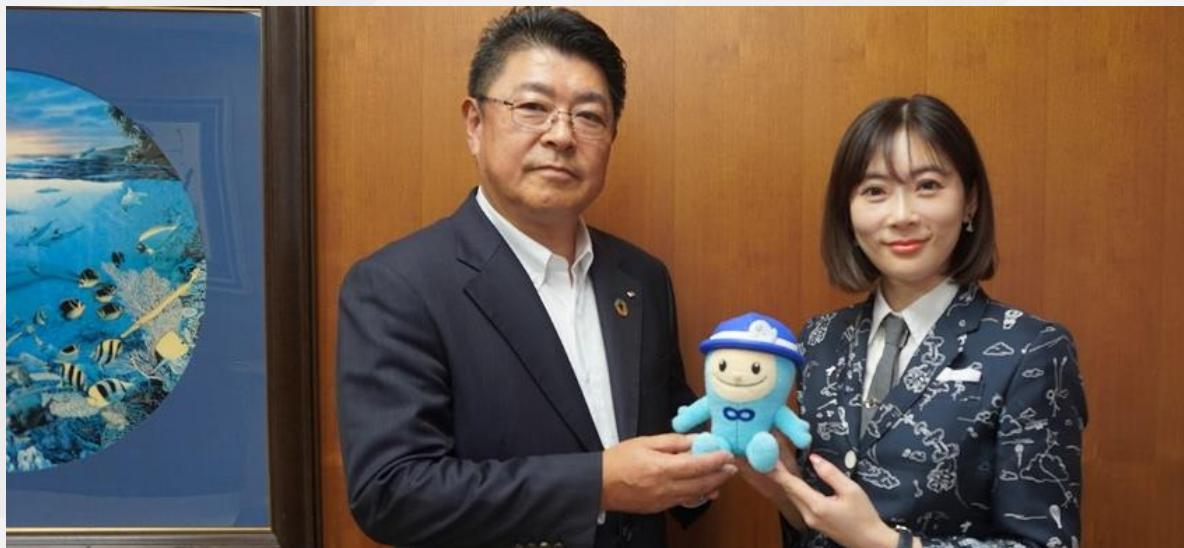


2023 | 11

- 関西蓄電池人材育成等コンソーシアムに参画
- サステナビリティ報告書2023発行

2024 | 03

- 2024.05.09 (予定) 2024年3月期決算発表 (NISSOホールディングス)



経済アナリスト馬淵磨理子さんと対談を実施

- ホールディングス化の狙いや、今後の成長に向けた戦略など当社グループに関わる様々な内容をご紹介。



https://www.nsjournal.jp/nsj_library/nisso-9332/



働きものを、
幸せものに。

NISSOホールディングスについて



コーポレートサイトを一新

- 2023年10月2日、NISSOホールディングス設立を契機にサイトをリニューアル。IR情報拡充。

<https://www.nisso-hd.com/ir/release.xml>

- 日総グループが取り組むサステナビリティに関するページを新設
- 2023年10月2日、中核である日総工産のコーポレートサイトも同時リニューアル



株式会社アイズを子会社化

- 株式会社アイズは、首都圏を中心にIT領域における派遣・受託事業を展開。
- 工作機械メーカーへの製造派遣・請負事業も手掛ける。
- 当社グループが現在保持していない新たな事業領域（ITインフラ・システムエンジニア領域）における収益基盤獲得により製造生産系およびエンジニア系サービス拡大を目指す。



全樹脂電池メーカーである APB株式会社へ出資決定

- APB社は「全ての人々がエネルギーにつながる持続可能な未来を創る」をミッションに掲げ、全樹脂電池を開発製造。
- 全樹脂電池は、自由形状で、大規模蓄電池にも応用可能な次世代のリチウムイオン電池。
- 全樹脂電池の生産拡大への量産技術支援を目的として出資を決定。



ロケットベンチャー企業である インターステラテクノロジズ社 (IST) へ出資

- 人材活用でのパートナーシップ協定を締結
- 研究開発エンジニア1名を在籍出向し、機械・電気電子領域の試験などを担当

ISTファウンダー堀江貴文氏×清水竜一対談動画公開中
<https://www.youtube.com/watch?v=LIAS4AMIM20>



KUMAMOTO Industrial Revitalization EXPO 2024

災害からの創造的復興
新生シリコン
アイランド九州の
実現を目指す

2024年
2/28水・29木

くまもと産業復興エキスポに出展

- 半導体関連産業の進出等により活気づく熊本県にてものづくり関連企業など約270社が集結するイベント
- 当社ブースで製造系人材サービスと人材育成に関する取り組みや教育研修施設を紹介
- 注目度の高い熊本でのB to B施策

4

今後の見通し（2024年3月期）

2024年3月期 通期連結業績予想

当社の連結業績予想につきましては、前期比で増収増益を予想しております。

● 2024年3月期通期連結業績予想数値（2023年4月1日～2024年3月31日）

（単位：百万円）

	23.3期実績		24.3期予想		前期比	
	実績	百分比	予想	百分比	増減額	増減率
売上高	90,827	100.0%	97,000	100.0%	6,172	6.8%
営業利益	2,268	2.5%	2,800	2.9%	531	23.4%
経常利益	2,349	2.6%	2,800	2.9%	450	19.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,622	1.8%	1,800	1.9%	177	11.0%

5

株主還元方針

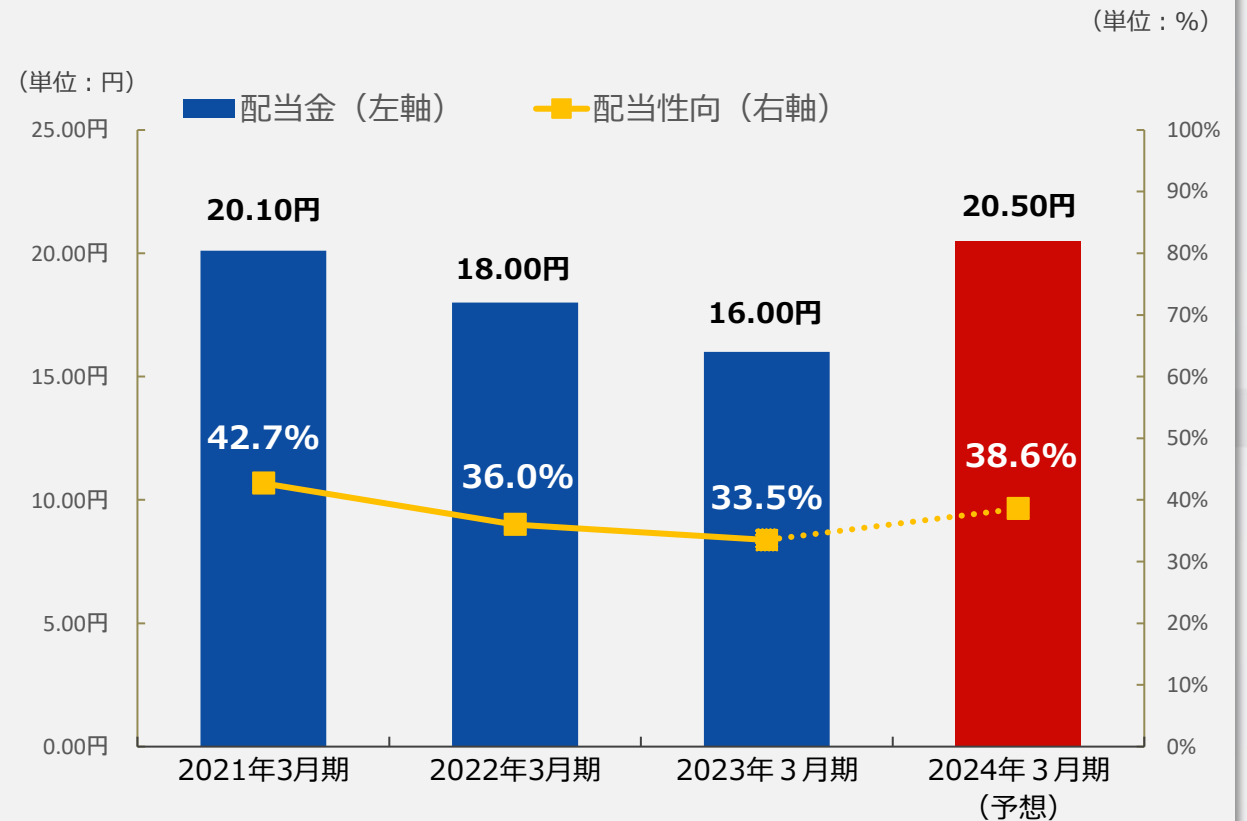
基本方針

当社は、株主に対する利益還元と企業価値の向上を経営の重要課題と位置付けており、連結配当性向30%以上を目安に株主の皆さまへ安定した利益還元を継続することを基本方針としております。

2024年3月期の配当予想

一株当たりの配当金額は20.50円（配当性向は38.6%）を予想しております。
事業成長に伴い、前期比で増配を予定しております。

配当金と配当性向



※2021年3月期の配当金には、創業50年記念配当5円00銭を含んでおります。
※2023年3月期までは、持株会社体制となる前の日総工産株式会社の数値を掲載しております。

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝を込めて、配当金 + 株主優待制度を導入しています。

NISSOプレミアム優待倶楽部

付与条件

毎年3月末日時点で
300株以上を保有

優待倶楽部とは

保有株数に応じて
ポイントを進呈
ポイントは5000
種類の商品と交換可能

貯めて交換も

交換時期は5～8月
ポイントは1年の繰越
も可能。
ポイントを貯めて賞品
をグレードアップ！
※繰越条件あり



保有株式数に応じた優待ポイントを進呈

進呈優待ポイント

300株～499株	▶	3,000ポイント
500株～699株	▶	6,000ポイント
700株～899株	▶	10,000ポイント
900株～999株	▶	15,000ポイント
1,000株～1,999株	▶	20,000ポイント
2,000株以上	▶	50,000ポイント



2.5倍UP

進呈条件	2022年以降、毎年3月末日の株主名簿に、300株以上保有する株主さまとして記載されること。
繰越条件	翌年3月末日において株主名簿に同一株主番号で連続2回記載されていること及び3单元（300株）以上の保有があった場合にのみ繰越せませす（1回のみ）。3月末日の権利確定日までに売却や3单元（300株）未満に株数が減った場合、株主番号が変更された場合、ポイントは失効します。

6

日総グループの更なる成長に向けて

日総グループ 成長サイクルイメージ

— 急激な顧客環境変化 —



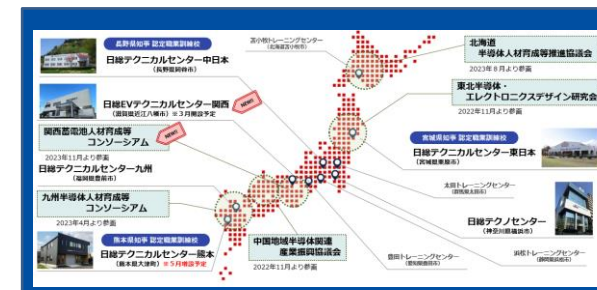
EV化やDX化への対応

機動的なM&A

シナジーを高める
資本業務提携

新たな接点の獲得

異業種との連携



人材流動化への対応

積極的な産官学連携

高度人材育成

採用の仕組みを強化

- 工場求人ナビ 
- エンジニアワークス 

日総グループは、皆さまとともに歩みを進め、常に選ばれる企業へと進化を続けていきます



事業を支えてきた「人」を根幹としながら新たな領域を開拓



財務状況

連結貸借対照表

(単位：百万円,%)

	23年3月末		23年12月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	21,747	72.3	21,608	71.5	▲138
現金及び預金	9,800	32.6	9,061	30.0	▲738
売掛金	10,986	36.5	11,293	37.4	306
固定資産	8,344	27.7	8,624	28.5	279
有形固定資産	4,660	15.5	4,935	16.3	274
無形固定資産	1,514	5.0	1,383	4.6	▲130
投資その他の資産	2,169	7.2	2,305	7.6	135
資産合計	30,092	100.0	30,233	100.0	140
流動負債	12,187	40.5	12,041	39.8	▲145
未払費用	6,119	20.3	6,655	22.0	536
未払法人税等	555	1.8	32	0.1	▲522
賞与引当金	1,395	4.6	781	2.6	▲614
固定負債	3,097	10.3	2,758	9.1	▲338
長期借入金	2,019	6.7	1,651	5.5	▲367
負債合計	15,284	50.8	14,800	49.0	▲484
株主資本	14,563	48.4	15,161	50.1	597
非支配株主持分	239	0.8	262	0.9	23
純資産合計	14,807	49.2	15,432	51.0	624
負債純資産合計	30,092	100.0	30,233	100.0	140

Point

①稼働人数拡大による増加

製造系人材サービスの稼働人数拡大他により、流動資産の「売掛金」及び流動負債の「未払費用」が増加しました。

②返済

借入金の返済により、流動資産の「現金及び預金」及び固定負債の「長期借入金」が減少しました。

③納税

法人税等他の納税により、流動負債の「未払法人税等」が減少しました。

④賞与支給


夏季賞与及び冬季賞与の支給により、流動負債の「賞与引当金」が減少しました。

⑤全体

上記の結果、前期末比で資産合計が0.5%増加、負債合計が3.2%減少、純資産合計が4.2%増加となり、自己資本比率50.2%となりました。

補足資料

用語	説明
製造派遣	「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に従い事業を行っており、自動車製造、半導体製造、電子機器製造をはじめとしたメーカーに対し派遣サービスを提供。業務の指揮命令権は派遣先であるメーカーにあり、雇用元は派遣会社となる。採用や給与計算など労務管理に関わる手続き等は雇用元である派遣会社が行う。
製造請負	自動車製造、半導体製造、電子機器製造をはじめとしたメーカーに対しサービスを提供。製造メーカーの工程・設備の一部、または全体を使い請負会社が、生産、品質管理、労務管理及び職場運営体制を構築する。発注者（メーカー）からの注文に対し、請負会社による管理体制のもと製造や加工、検査等を行い、完成品（成果）を発注者に納品する。
人材育成モデル	高付加価値人材の育成を行うためのモデル。当社グループ独自の高度なOff-JTを用いて人材を育成することで、職場配属後の習熟が早く定着の良い人材をお客様に提供する。
インダストリー戦略	総合人材サービスの事業拡大に向けて、当社グループが注力する産業（インダストリー）ごとのニーズに積極的かつスピーディに応えていくための戦略。
離職率	累計退社数を毎月の平均在籍人数の合計で割った数字。該当期間の平均退社率を表している。
日総テクニカルセンター	自動車・電気・半導体など様々な業種に対応する専門性の高い技術者の教育を行う大型の教育訓練施設。トレーニングセンターよりも幅広い教育を行う事が可能で、研修受託サービスにも対応できる。
日総トレーニングセンター	特定の業種に向けた専門技能教育を行う教育訓練施設。主に特定メーカー様への配属を前提とした教育・訓練を行う。

 働きものを、幸せものに。
NISSOホールディングス

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

〈IRに関するお問い合わせ先〉

NISSOホールディングス株式会社 IR部

電話 045-777-7630

E-mail ir@nisso-ir.com

URL <https://www.nisso-hd.com>